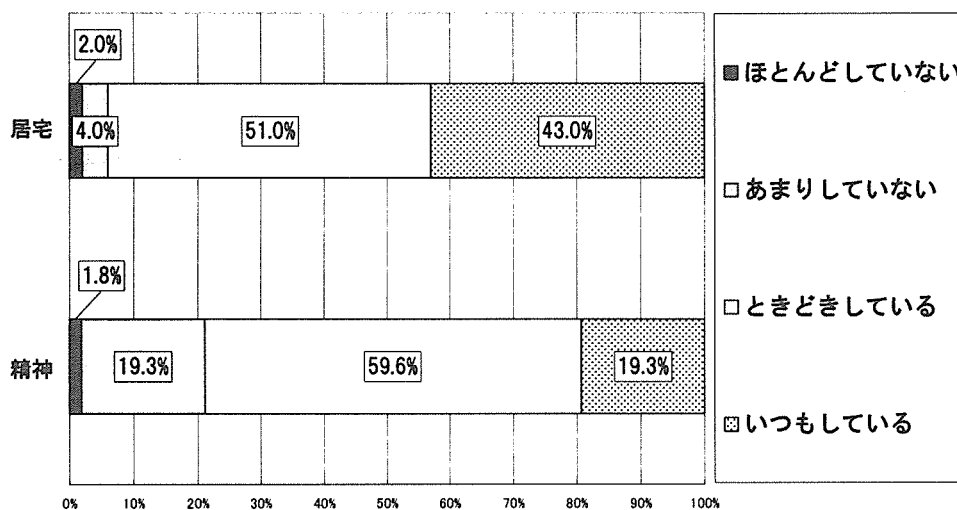


V-2-17. あなたは実施しているサービスにおいて本人と家族の意見が合わないときの変更を提案しますか

「あなたは実施しているサービスにおいて本人と家族の意見が合わない時の変更を提案しますか」という質問に対して、居宅では「ときどきしている」が最も多く51.0%で、次に「いつもしている」が43.0%であった。精神では「ときどきしている」が最も多く59.6%で、次に「いつもしている」と「あまりしていない」がともに19.3%であった。

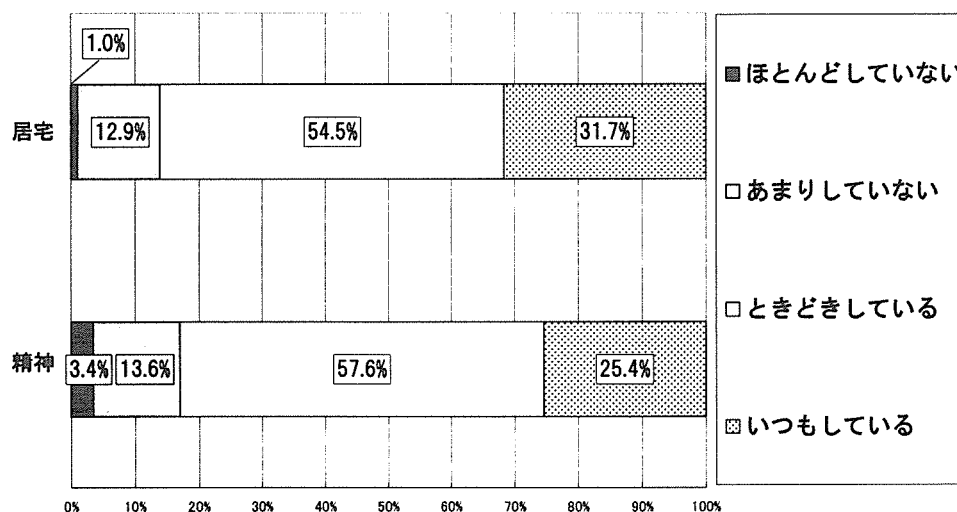
V-2-17. あなたは実施しているサービスにおいて本人と家族の意見が合わない時の変更を提案しますか



V-2-18. あなたは利用者の人間関係の変化を継続的に把握していますか

「あなたは利用者の人間関係の変化を継続的に把握していますか」という質問に対して、居宅では「ときどきしている」が最も多く54.5%で、次に「いつもしている」が31.7%であった。精神では「ときどきしている」が最も多く57.6%で、次に「いつもしている」が25.4%であった。

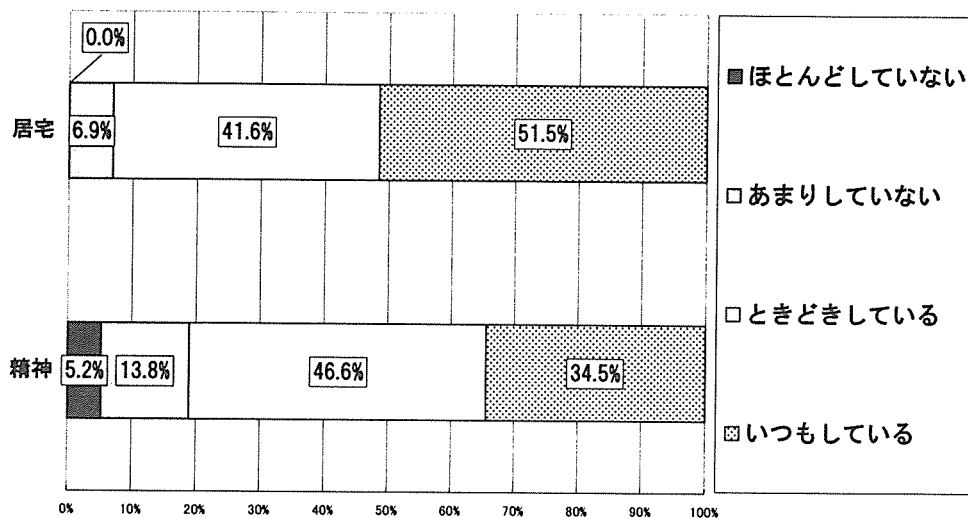
V-2-18. あなたは利用者の人間関係の変化を継続的に把握していますか



### V-2-19. あなたは利用者の居住環境の変化を把握していますか

「あなたは利用者の居住環境の変化を把握していますか」という質問に対して、居宅では「いつもしている」が最も多く 51.5%で、次に「ときどきしている」が 41.6%であった。精神では「ときどきしている」が最も多く 46.6%で、次に「いつもしている」が 34.5%であった。

V-2-19. あなたは利用者の居住環境の変化を把握していますか



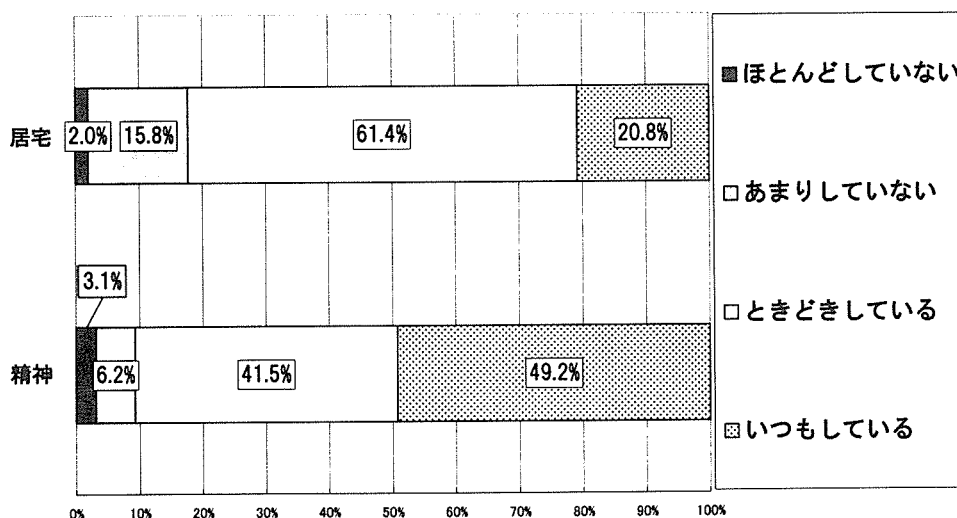
## VI. チーム連携

チームの連携に関する業務では、「あなたは利用者の担当医や看護師など、医療機関と連絡や連携をとっていますか」、「あなたは利用者のヘルパーや利用先のデイサービスなど、サービスの現場と連絡や連携をとっていますか」、「あなたは利用者の関わっているボランティアや近隣住民と連絡や連携をとっていますか」、「あなたは担当ケースについてチームカンファレンスを開催・参加していますか」、「あなたはアセスメントやモニタリングの際に得た情報を詳細に記録していますか」、「あなたは家庭訪問の際などにケース記録を読み直すなど、ケース記録を活用していますか」、「関係者（主治医・看護師等）と情報の共有するため、ケース記録を活用していますか」、「あなたは利用者の理解を深めるため、利用者に継続的に係わることで得た情報を熟考する時間をとっていますか」、「あなたは利用者の状況の変化について同僚と相談していますか」、「あなたは利用者の状況の変化について上司に相談しますか」の10項目について、1.ほとんどしていない、2.あまりしていない、3.ときどきしている、4.いつもしている、の4項目尺度でたずねた。

### VI-1. あなたは利用者の担当医や看護師など、医療機関と連絡や連携をとっていますか

「あなたは利用者の担当医や看護師など、医療機関と連絡や連携をとっていますか」という質問に対して、居宅では「ときどきしている」が最も多く61.4%で、次に「いつもしている」が20.8%であった。精神では「いつもしている」が49.2%で最も多く、次に「ときどきしている」が41.5%であった。

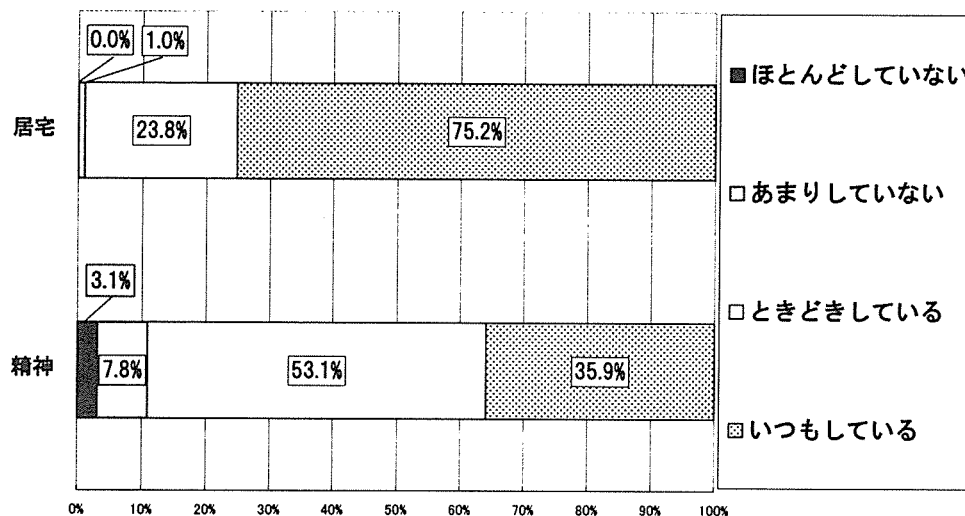
VI-1. あなたは利用者の担当医や看護師など、医療機関と連絡や連携をとっていますか



## VI-2. あなたは利用者のヘルパーや利用先のデイサービスなど、サービスの現場と連絡や連携をとっていますか

「あなたは利用者のヘルパーや利用先のデイサービスなど、サービスの現場と連絡や連携をとっていますか」という質問に対して、居宅では「いつもしている」が最も多く75.2%で、次に「ときどきしている」が23.8%であった。精神では「ときどきしている」が最も多く53.1%で、次に「いつもしている」が35.9%であった。

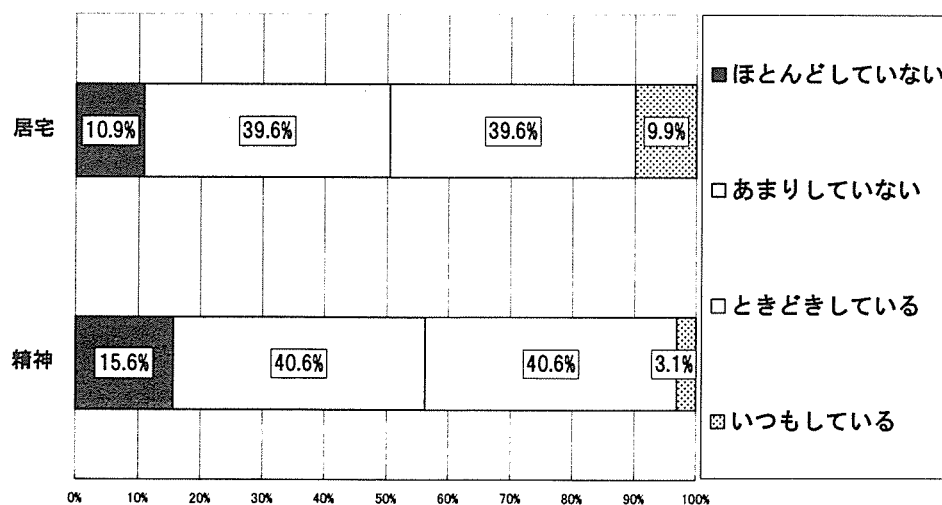
VI-2. あなたは利用者のヘルパーや利用先のデイサービスなど、サービス現場と連絡や連携をとっていますか



## VI-3. あなたは利用者の関わっているボランティアや近隣住民と連絡や連携をとっていますか

「あなたは利用者の関わっているボランティアや近隣住民と連絡や連携をとっていますか」という質問に対して、居宅では「いつもしている」と「ときどきしている」がともに39.6%と一番多かった。精神では「いつもしている」と「ときどきしている」がともに40.6%と一番多かった。

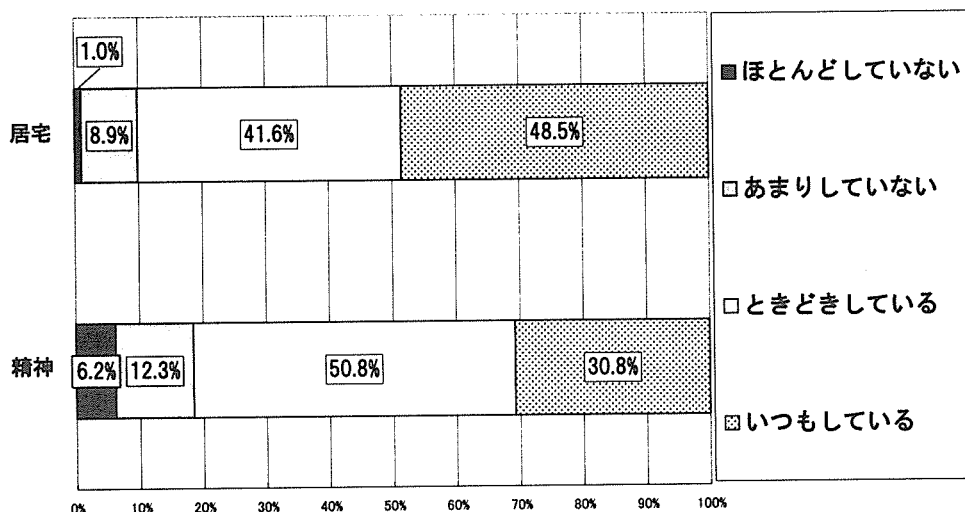
VI-3. あなたは利用者の関わっているボランティアや近隣住民と連絡や連携をとっていますか



#### VI-4. あなたは担当ケースについてチームカンファレンスを開催・参加していますか

「あなたは担当ケースについてチームカンファレンスを開催・参加していますか」という質問に対して、居宅では「いつもしている」が最も多く48.5%で、次に「ときどきしている」が41.6%であった。精神では「ときどきしている」が最も多く50.8%で、次に「いつもしている」が30.8%であった。

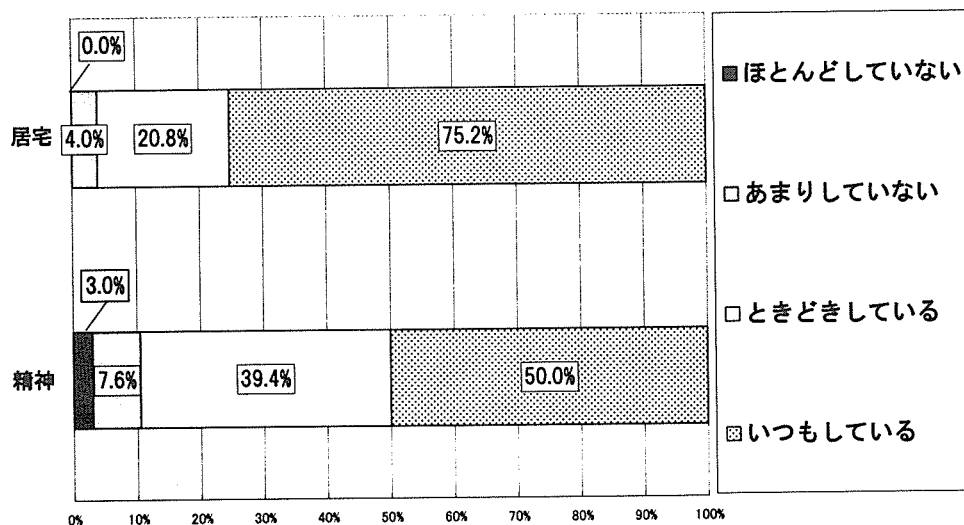
VI-4. あなたは担当ケースについてチームカンファレンスを開催・参加していますか



#### VI-5. あなたはアセスメントやモニタリングの際に得た情報を詳細に記録していますか

「あなたはアセスメントやモニタリングの際に得た情報を詳細に記録していますか」という質問に対して、居宅では「いつもしている」が最も多く75.2%で、次に「ときどきしている」が20.8%であった。精神では「いつもしている」が最も多く50.0%で、次に「ときどきしている」が39.4%であった。

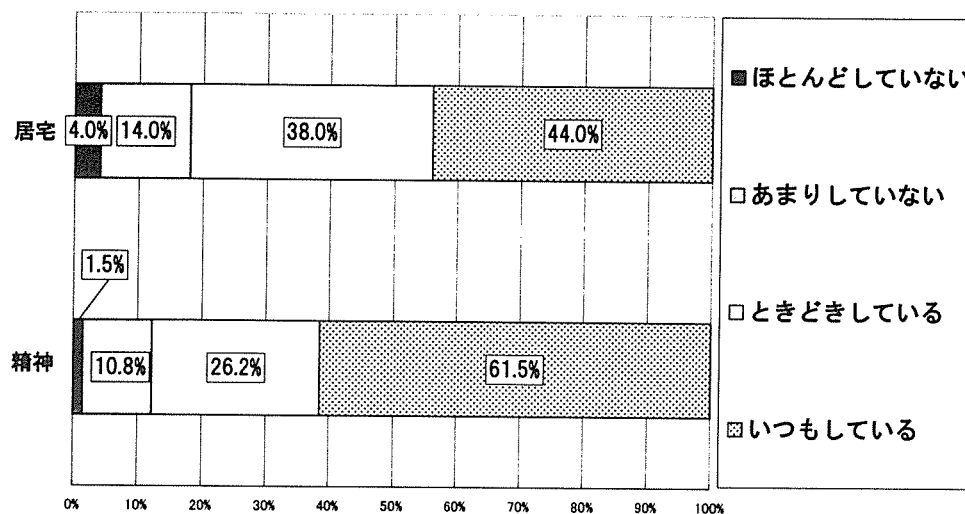
VI-5. あなたはアセスメントやモニタリングの際に得た情報を詳細に記録していますか



### VI-6. あなたは家庭訪問の際などにケース記録を読み直すなど、ケース記録を活用していますか

「あなたは家庭訪問の際などにケース記録を読み直すなど、ケース記録を活用していますか」という質問に対して、居宅では「いつもしている」が最も多く44.0%で、次に「ときどきしている」が38.0%であった。精神では「いつもしている」が最も多く61.5%で、次に「ときどきしている」が26.2%であった。

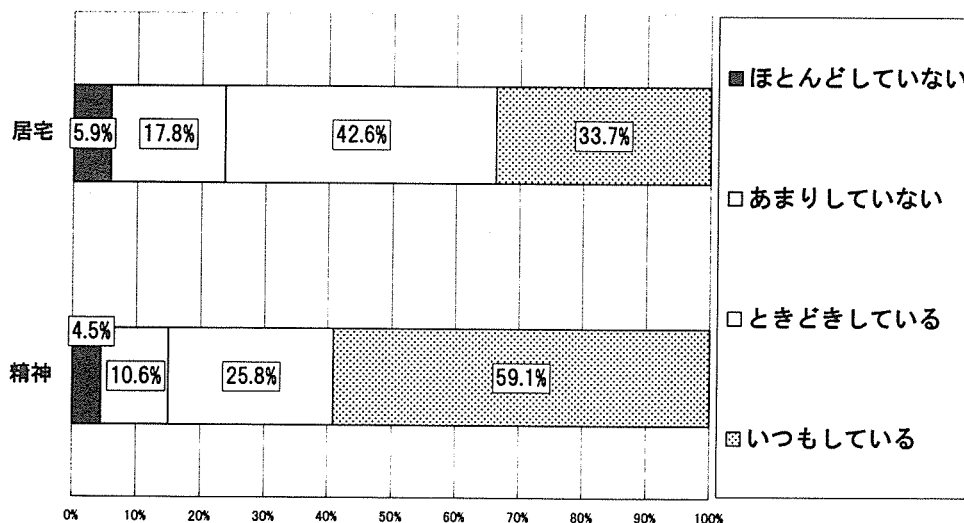
VI-6. あなたは家庭訪問の際などにケース記録を読み直すなど、ケース記録を活用していますか



### VI-7. 関係者（主治医・看護師等）と情報の共有するため、ケース記録を活用していますか

「関係者（主治医・看護師等）と情報を共有するため、ケース記録を活用していますか」という質問に対して、居宅では「ときどきしている」が最も多く42.6%で、次に「いつもしている」が33.7%であった。精神では「いつもしている」が最も多く59.1%で、次に「ときどきしている」が25.8%であった。

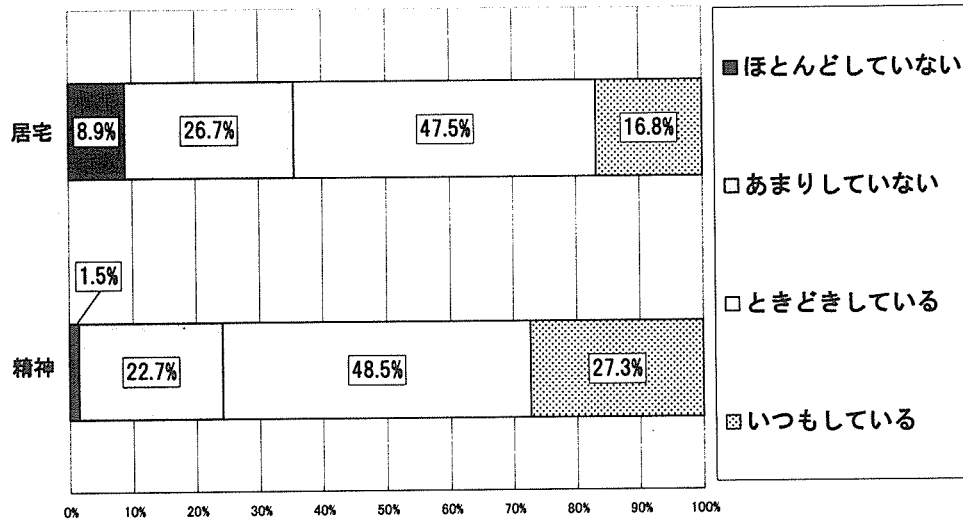
VI-7. 関係者（主治医・看護師等）と情報を共有するため、ケース記録を活用していますか



VI-8. あなたは利用者の理解を深めるため、利用者に継続的に係わることで得た情報を熟考する時間をとっていますか

「あなたは利用者の理解を深めるため、利用者に継続的に係ることで得た情報を熟考する時間をとっていますか」という質問に対して、居宅では「ときどきしている」が最も多く47.5%で、次に「あまりしていない」が26.7%であった。精神では「ときどきしている」が最も多く48.5%で、次に「いつもしている」が27.3%であった。

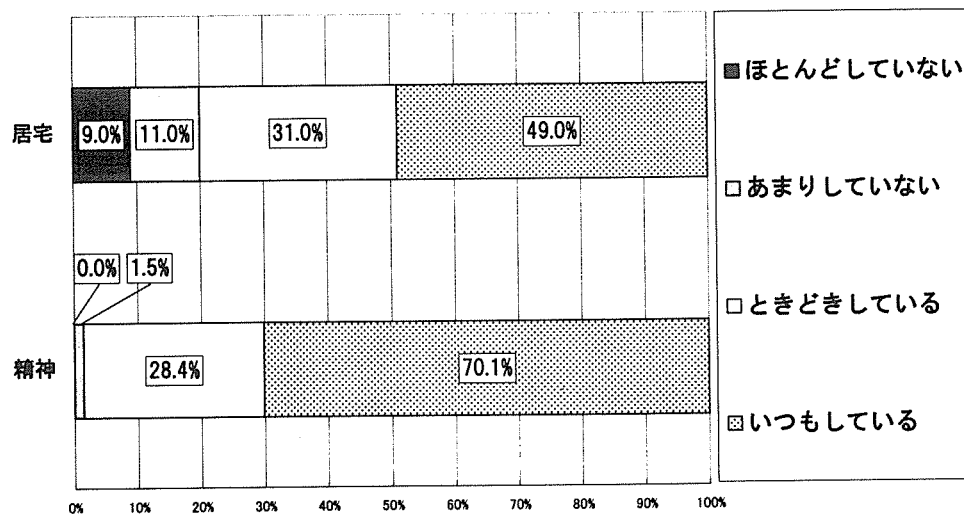
VI-8. あなたは利用者の理解を深めるため、利用者に継続的に係わることで得た情報を熟考する時間をとっていますか



VI-9. あなたは利用者の状況の変化について同僚と相談していますか

「あなたは利用者の状況の変化について同僚と相談していますか」という質問に対して、居宅では「いつもしている」が最も多く49.0%で、次に「ときどきしている」が31.0%であった。精神では「いつもしている」が70.1%で、次に「ときどきしている」が28.4%であった。

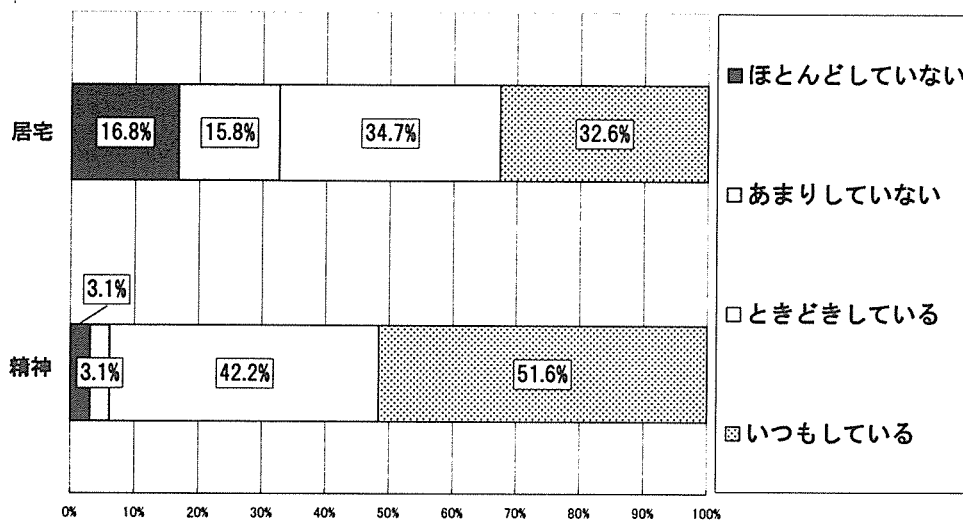
VI-9. あなたは利用者の状況の変化について同僚と相談していますか



### VI-10. あなたは利用者の状況の変化について上司に相談しますか

「あなたは利用者の状況の変化について上司に相談しますか」という質問に対して、居宅では「ときどきしている」が最も多く 34.7%で、次に「いつもしている」が 32.6%であった。精神では「いつもしている」が最も多く 51.6%で、次に「ときどきしている」が 42.2%であった。

VI-10. あなたは利用者の状況の変化について  
上司に相談しますか





厚生労働科学研究費補助金（障害保健福祉総合研究事業）

総括研究報告書（平成18年度）

研究課題：高齢者と障害者のケアの統合化と効率性に関する政策研究

課題番号：H18-障害-一般-001

主任研究者：岡田進一（大阪市立大学・大学院）

平成19年3月発行